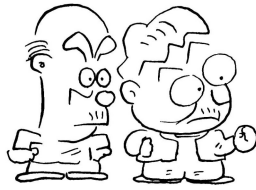
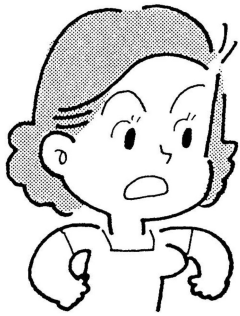


国会で
しゃべらないのは
悪いこと
しているから

自民党は、裏金疑惑を 全て国民の前に 明らかにしろ！



森元首相らの証人喚問必要！



岸田文雄首相や安倍・二階派幹部が出席した、自民党派閥の政治資金パーティー裏金事件を巡る問題で政治倫理委員会が衆参両院において行われました。

しかし岸田首相らは、裏金づくりが組織的犯罪行為との認識も反省もなく、知らぬ存ぜぬの一点張りで真相解明に背を向けました。



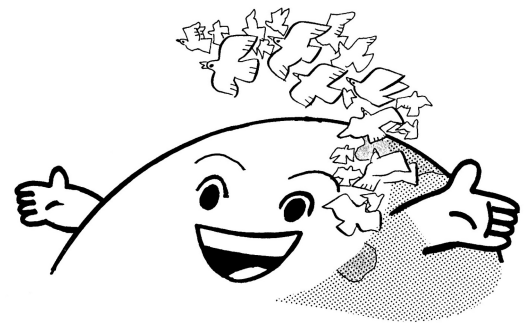
国会で真相をしゃべらないのは、悪いことをしているからです。安倍派幹部らは、裏金づくりは会長と事務局長の間で決められ、20数年前から行われてきたと明らかにしています。自民党の組織犯罪です。

裏金疑惑の真相究明には、当時の安倍派会長の森喜朗元首相をはじめ疑惑が明らかとなっている自民党国会議員の証人喚問が必要です。

憲法を語る資格なし！

裏金議員は、憲法審査会の委員・国会議員を辞めよ！

岸田首相は任期中に、憲法を改悪しようとしています。しかし、衆参両院の憲法審査会のメンバーには、裏金にまみれた自民党議員が多数を占めています。違法行為を犯して反省もできない議員に憲法に触れる資格はありません。



【憲法審査会の自民党議員】

衆院憲法審：50人中、自民党議員28人

参院憲法審：45人中、自民党議員22人

日本政府は「停戦」に努力を尽くせ!!

2022年2月24日にロシア軍がウクライナに侵攻を開始してから、2年になります。また、昨年10月7日に始まったハマスとイスラエル軍の武力衝突から4か月になります。

二つの紛争で改めて明らかなことは、武力対武力では平和解決につながらないこと、戦争で犠牲を被るのは一般市民だということです。ウクライナの死者は約7万人、640万人が国外に避難しています。ウクライナの3倍の兵を投入したロシアの死者は約12万人です。ガザ地区では犠牲者が約3万人となり、その7割以上が子どもや女性です。

これ以上の犠牲を生まないために、平和を望む国際世論で紛争中の国を包囲し、ただちに紛争をやめさせなければなりません。日本政府は「戦争の放棄」を謳った憲法九条を持つ国の政府として当事国に停戦を働きかけ、平和解決のために力を尽くすべきです。

